

持続可能なより良い世界をつくるために

# 未来に向けて みんなで取り組もうSDGs

最近身近なところで「SDGs(エスディー・ジーズ)」という言葉をよく耳にするようになりました。世界は今、17の目標を掲げ、動いています。現在、そして未来を生きる地球上の全ての生き物が安心して暮らせる世界をつくるために、私たちができることはたくさんあります。自分のできることから取り組んでみましょう。

図 712-8642健康都市推進課

## SDGsってなに

より良い世界をつくるために国連に加盟している国々が協力して達成することを約束した共通の目標です。

持続可能(サステナブル)とは「ずっと保ち続ける」という意味です。より良い社会と経済の発展、美しい地球環境を将来世代に渡していくためには、「自分さえ良ければいい、今が良ければいい」のではなく、みんなの、将来のことをしっかりと考えることが大切です。

SDGsを構成する17の目標・169のターゲット(より具体的な目標)は国際連合広報センター Webサイト(下記2次元コード参照)で確認できます。



▶詳しくはこちら

Sustainable (持続可能な) Development (開発) Goals (目標)



## いちかわで取り組むSDGs

2030年までにSDGsの目標達成を目指して、国連加盟国では、あらゆる形の貧困を撲滅し、不平等と闘い、気候変動や環境への課題に対処しながら、「誰も置き去りにしない」ための取り組みを加速させています。本市でもSDGs達成に向けた取り組みを進めています。

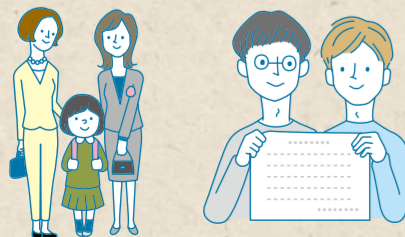
### 取り組み 1

#### 市川市パートナーシップ・ファミリーシップ届出制度がスタートしました

全ての人の人権が尊重され、性自認、性的指向にかかわらず、誰もが自分らしく生きることができる社会を実現するため、同性・異性を問わず互いを人生のパートナーとし、協力し合うことを約束したお二人が、パートナーシップの関係にあることを届け出できる制度です。

またお二人に未成年の子がいる場合、併せて届け出することができます。

(多様性社会推進課)



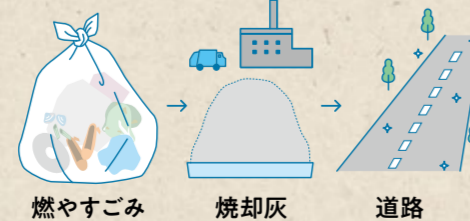
### 取り組み 2

#### ごみの焼却灰を再び資源とする循環を進めています

ごみの分別、排出量削減をみなさんにお願いととも、ごみを燃やした後の灰を加工し、セメントの原料に混ぜ込んだり、道路の一部として使用するなど、再び資源として社会に循環させる取り組みを進めています。

環境負荷を低減し、未来に続くまちづくりを目指しています。

(クリーンセンター)



### 取り組み 3

#### 激しくなる豪雨災害から暮らしを守る強靱なまちづくりを進めます

自然災害が市民生活に及ぼす影響を最小限に抑えることも重要な取り組みの1つです。市川市下水道中期ビジョンに基づいて浸水被害の軽減を図るため、雨水管やポンプ場などの環境整備を総合的に進めています。

(河川・下水道建設課)



▲大和田ポンプ場



キャップ転がし  
よーいスタート

## 遊びからつながるSDGs

平田保育園では、園児がペットボトルのキャップを集めてリサイクルにつなげています。いままでに集められた733個のキャップは、新たにさまざまな製品を作るための材料や発電などの燃料として使われています。



平田保育園  
須田 敦子先生

最近、SDGsという言葉をよく聞くようになり、職員の関心が高まったことをきっかけに子どもたちと一緒に取り組めることを考えました。子どもたちが楽しみながらSDGsに触れられるよう、遊びの中で触れられるもの、身近なものを題材にしたのでとても興味を持って取り組んでくれています。ペットボトルの分別体験などとおしてリサイクルマークの知識を得たことで、子どもたちは進んで分別をすることができるようになり、リサイクルへの関心が高まりました。この取り組みでは、まず何より保育士自身の意識が変わり、それにより子どもたちにも変化がありました。少しの気づきからとても大きな成果につながっていくことを実感しています。子どもの頃からSDGsの課題に触れ体験することで、子どもたち自身が当事者として理解し、持続可能な社会を築いていくことにつながってほしいと思います。

## やってみよう SDGsにつながること

私たちが現在の生活を何も変えずに続けた場合に予測される未来に危機感を抱いた世界は、2020~30年を「行動の10年(Decade of Action)」と掲げ、行動を変えることを強く促しています。

私たちが行動を起こせば、未来をより良いものに変えることができます。一人ひとりがより良い行動を主体的に選んで、そして続けていくことが目標達成のカギです。



### 生ごみは絞ってから捨てよう



家庭から出る生ごみの水きりをする事で、重量の約10%が減量できます。ごみの総量が減ると処分にかかるエネルギーやCO2の排出削減につながります。



### 食料品は手前から取ろう



期限切れで廃棄される食料品を減らすことができます。生産、加工、輸送にかかったエネルギーを無駄にしないよう、すぐ食べるものは賞味期限や消費期限の近いものを選びましょう。



### 脱プラスチックにチャレンジしよう



使い捨てのプラスチックスプーン、フォーク、ストローなどをなるべく受け取らないことがプラスチックの削減につながります。日々の生活の中で使い捨てのプラスチックごみを出さない、増やさない環境に優しい暮らしを選んでみませんか。

